

平成 28 年度

# 事業計画書

平成 28 年 4 月 1 日から  
平成 29 年 3 月 31 日まで

公益財団法人下関海洋科学アカデミー



# 平成 28 年度事業計画書

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで

## 1. 事業方針

当財団は指定管理者として下関市より下関市立しものせき水族館「海響館」の管理運営事業を受託し、自然と人との共存を実感できる観光・レクリエーション・学習施設として、地域社会への貢献に努めます。

環境、生態、生物多様性について教育的配慮のもと感動と楽しさを伴った展示活動により「市民が誇れる水族館、やさしい水族館」を目指します。

公益事業については、楽しく学ぶスタイルでリピーター対策も考慮した内容で展示充実を進めるとともに、水生生物に係る教育普及活動を行います。将来の安定的な飼育展示維持を目指して展示動物の飼育下繁殖に努め、人工授精への取り組みを推進する他、予定しているバンドウイルカの繁殖成功に向けて取り組みます。話題性、パブリシティ効果のあるイベント、企画展等を開催し、多くの利用者の観覧に供するように努めると同時に、教育機関との連携を密にした取り組みを強化し、学習施設としての機能を果たすべく計画実施して参ります。

野生生物の保護は、下関市立しものせき水族館の社会的な責務と捉え、海産哺乳類をはじめとした野生生物の地域保全センター的役割を担うよう努めます。

下関市立しものせき水族館は生涯学習施設であると同時に、関門ウォーターフロント地区の観光・レクリエーション事業の中核的拠点として位置づけられており、当財団はその運営において周辺観光地域と連携を深め、積極的な観光客誘致活動を展開し、年間 623,000 人以上の入館者の獲得を目指します。また、サポーターズクラブ会員数の確保を目指して参ります。

収益事業については、ミュージアムショップ、レストラン等の運営を実施いたします。運営にあたっては、来館者のニーズを踏まえ、より魅力的な商品の選定と開発、サービスの提供に努め、その事業収益をもって広範な公益事業の財源といたします。

この他、15 周年を迎えるにあたり、この間に蓄積した技術・知識を整理し、それらを基に更なる発展を目指したリニューアル基本構想の策定に努めます。

## 2. 事業内容

### (1) 下関市海洋環境体験施設の設置等に関する条例第 5 条及び第 11 条に規定する業務

下関市立しものせき水族館の管理運営に関する基本協定ならびに地方自治法施行令第 158 条第 1 項の規定による下関市立しものせき水族館使用料徴収事務委託契約に基づき、業務を遂行する。

### (2) 水生生物に関する調査研究及び普及啓発

- ① 飼育生物の繁殖を推進し、特に生態的な知見の乏しい種について調査研究を実施する。
- ② 瀬戸内海西方海域スナメリ協議会の活動に積極的に参加し、山口県、福岡県、大分県にわたる海域のスナメリを中心とした沿岸鯨類の調査及びスナメリの繁殖に関する研究を実施する。
- ③ その他鯨類の調査・研究ならびに座礁、混獲鯨類等への対応と調査を実施する。
- ④ ホエールボランティアの活動として、ストランディングデータベースの充実化を継続する。
- ⑤ 下関周辺でのウミガメの出現や産卵情報を収集し、調査等を通じて保護啓発を図る。
- ⑥ 周防大島沖に群生するニホンアワサンゴの生息域外保全活動を進める。
- ⑦ 奄美大島周辺海域にてアマミホシゾラフグの卵採集や生息環境調査等を実施する。
- ⑧ チリ国立サンチアゴ・メトロポリタン公園付属動物園のフンボルトペンギンプロジェクトに協力す

る。

- ⑨ 出前講座、観察会等館内外での社会教育活動を継続し、必要な調査等も実施する。
- ⑩ 解説ボランティアの育成に努め、自主的な学習や解説技法の開発等を支援する。
- ⑪ 公式ホームページを通じて普及啓発を図るとともに、館の活動をPRするツールとして活用する。
- ⑫ 近代捕鯨史に関わる資料調査を実施する。

(3) 水生生物の収集、飼育及び展示

- ① 生物収集は、自家採集並びに直接購入、自家輸送を積極的に実施する。
- ② アンコウやマンボウについて山口県下での収集・蓄養を図る。
- ③ ペンギン類の新たな血統導入についての収集調査を継続し、またエンリッチメントに配慮した飼育環境の整備に努めてアクティブなペンギンの行動展示等、展示の充実を図る。
- ④ 飼育生物とりわけイルカ類・ペンギン類の人工繁殖技術獲得を推進する。
- ⑤ 8年ぶりのバンドウイルカの飼育下繁殖成功に向けて取り組む。
- ⑥ アクアシアターのプレゼンテーションは、バンドウイルカの飼育下繁殖成功に向けて柔軟に対処した内容で実施する。
- ⑦ フグ目魚類は100種常設展示を目指し、展示コレクションとして世界随一を維持しながら新たな展示種の導入を積極的に図るとともに、飼育繁殖への取り組みを充実させる。
- ⑧ ニホンアワサンゴやクラゲ類等、刺胞動物の飼育を推進し展示の充実を努める。
- ⑨ 地域情報を収集し、話題性のある生物展示を実施する。
- ⑩ 飼育生物の健康管理を強化し、健全な環境作りや繁殖に向けたデータ蓄積を図る。
- ⑪ 見やすくわかりやすい展示を行い、展示意図を明確に伝える。
- ⑫ 展示種特有の暮らし方（生き様）を紹介する。
- ⑬ 参加型展示、体験型学習の発展に努める。
- ⑭ 「夜の水族館」は単なる時間延長でなく、昼と異なった企画として実施する。

(4) 広報宣伝、観光客誘致、その他観光・レクリエーション事業の振興に関する事業

- ① 旅行エージェント等への企画提案
- ② 近隣観光施設との提携、協同観光誘致、協同パンフレットの作成
- ③ 広報宣伝事業
  - i. エージェント等への訪問セールスやダイレクトメール送付
  - ii. テレビ・ラジオ広告
  - iii. タウン誌、情報誌広告
  - iv. 広告塔による広告
  - v. バス側面広告及び路線バス車内放送による広報宣伝
  - vi. 地域協賛広告
  - vii. 観光宣伝隊による誘致活動
  - viii. ホームページによる広告

(5) 観光資源の開発及び観光事業関係団体等との連携

- ① 周辺地域の観光施設および観光促進団体との連携、調整、情報交換

- ② 下関の特色ある水産物に関する知識の普及と啓蒙
- (6) 下関市立しものせき水族館の事業に関連する収益事業
- ① ミュージアムショップの運営と新商品の開発
  - ② レストランの運営委託
- (7) その他
- ① 公益社団法人日本動物園水族館協会の事業に関連する活動
    - i. 全国及びブロックの各種会議、研修会等に参加し、情報の交換及び研究成果を発表する。
    - ii. その他必要な研修会等に参加し、技術の向上を図る。
  - ② 国内外の水族館等との連携
    - i. 国内は勿論のこと、釜山水族館や香港オーシャンパーク、チリ国立サンチアゴ・メトロポリタン公園付属動物園等海外の動物園・水族館や研究機関等との交流等を通じ、職員の研究意欲を高め、人材育成に努める。
    - ii. 他水族館等との展示生物及び飼育技術の交換を図る。
  - ③ 鯨類飼育園館の健全な運営を目的に連携・協力する新たな組織立ち上げに積極的に関与する。
  - ④ 大学、研究機関、学会等との連携と技術、情報の収集
    - i. 国内外の大学、研究機関、学会等との連携、情報交換、技術交流を図る。
    - ii. 学会等の大会やシンポジウム等に参加し、情報の交換及び研究成果を発表する。
    - iii. 共同研究や研究協力を通じて連携を強化し、生物学的情報の収集に努める。
    - iv. 独立行政法人水産大学校との連携を維持し、オープンラボを発展させる。
    - iv. ペンギン会議、日本セトロロジー研究会等、実績ある活動グループとの連携を強化し、飼育展示に反映させるよう取り組む。

# 平成28年度 正味財産増減予算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	80,000	80,000	0
② 受取会費			
賛助会員受取会費	23,000,000	23,000,000	0
③ 事業収益			
管理受託事業収益	906,580,000	912,551,000	△ 5,971,000
館内販売事業収益	241,571,000	251,954,000	△ 10,383,000
レストラン事業収益	3,000,000	3,000,000	0
写真販売事業収益	2,321,000	2,464,000	△ 143,000
自動販売機等事業収益	19,626,000	21,320,000	△ 1,694,000
④ 受取補助金等			
受取民間補助金	0	6,904,000	△ 6,904,000
⑤ 雑収益			
受取利息	40,000	0	40,000
雑収益	5,969,000	4,846,000	1,123,000
経常収益計	1,202,187,000	1,226,119,000	△ 23,932,000
(2) 経常費用			
① 事業費			
役員報酬	11,280,000	11,280,000	0
給料	102,853,510	101,239,050	1,614,460
職員手当	84,176,620	83,009,080	1,167,540
退職給付費用	5,260,510	6,119,020	△ 858,510
福利厚生費	34,444,650	33,473,280	971,370
臨時職員賃金	52,315,750	54,286,950	△ 1,971,200
会議費	240,000	240,000	0
旅費交通費	5,923,000	5,897,000	26,000
通信運搬費	1,362,240	1,618,200	△ 255,960
減価償却費	1,547,625	2,794,094	△ 1,246,469
消耗什器備品費	4,128,000	9,440,000	△ 5,312,000
消耗品費	37,424,000	32,586,350	4,837,650
水族購入費	4,717,000	5,017,000	△ 300,000
展示資料購入費	107,000	197,000	△ 90,000
飼料購入費	31,842,000	28,278,000	3,564,000
原材料費	571,150	610,150	△ 39,000
修繕費	30,908,450	22,878,300	8,030,150
印刷製本費	6,636,000	6,658,000	△ 22,000
燃料費	1,610,650	1,573,700	36,950
光熱水料費	217,500,350	206,179,850	11,320,500
賃借料	14,967,650	15,736,650	△ 769,000
保険料	1,252,000	1,258,000	△ 6,000
諸謝金	0	0	0
手数料	1,311,000	1,481,000	△ 170,000
広報宣伝費	0	0	0
租税公課	8,300,000	7,028,000	1,272,000
支払負担金	952,000	952,000	0
委託費	185,743,550	212,318,050	△ 26,574,500
期首商品棚卸高	2,230,493	2,230,493	0
館内販売仕入費	156,809,000	164,210,000	△ 7,401,000
期末商品棚卸高	△ 2,230,493	△ 2,230,493	0
雑費	60,000	100,000	△ 40,000

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
② 管理費			
役員報酬	4,423,000	4,423,000	0
給料	14,790,490	14,561,950	228,540
職員手当	14,255,380	14,186,920	68,460
退職給付費用	994,490	1,120,980	△ 126,490
福利厚生費	5,230,350	5,099,720	130,630
臨時職員賃金	3,312,250	3,352,050	△ 39,800
会議費	840,000	843,000	△ 3,000
旅費交通費	6,112,000	6,200,000	△ 88,000
交際費	100,000	100,000	0
通信運搬費	1,983,760	2,197,800	△ 214,040
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	1,682,000	524,000	1,158,000
消耗品費	6,982,000	6,904,650	77,350
原材料費	10,850	10,850	0
修繕費	2,637,550	2,428,700	208,850
印刷製本費	1,514,000	1,488,000	26,000
燃料費	385,350	385,300	50
光熱水料費	11,246,650	10,625,150	621,500
賃借料	5,253,350	4,644,350	609,000
保険料	706,000	683,000	23,000
諸謝金	15,000	116,000	△ 101,000
手数料	12,071,000	22,618,000	△ 10,547,000
広報宣伝費	6,146,000	6,038,000	108,000
租税公課	22,469,000	21,903,000	566,000
支払負担金	2,149,000	2,178,000	△ 29,000
委託費	66,279,450	65,398,950	880,500
雑費	0	50,000	△ 50,000
經常費用計	1,195,832,625	1,214,540,094	△ 18,707,469
評価損益等調整前当期經常増減額	6,354,375	11,578,906	△ 5,224,531
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	6,354,375	11,578,906	△ 5,224,531
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 固定資産売却益			
什器備品売却益	0	0	0
電話加入権売却益	0	0	0
② 固定資産受贈益			
投資有価証券受贈益	0	0	0
經常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 固定資産売却損			
什器備品売却損	0	0	0
電話加入権売却損	0	0	0
② 固定資産減損損失			
投資有価証券減損損失	0	0	0
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	6,354,375	11,578,906	△ 5,224,531
法人税、住民税及び事業税	1,520,000	4,012,000	△ 2,492,000
当期一般正味財産増減額	4,834,375	7,566,906	△ 2,732,531
一般正味財産期首残高	315,078,579	307,511,673	7,566,906
一般正味財産期末残高	319,912,954	315,078,579	4,834,375
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	319,912,954	315,078,579	4,834,375

# 正味財産増減予算書内訳表

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計 水族館事業	収益事業等会計 売店等事業	法人会計	内部取引消去	合計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益					
基本財産受取利息	80,000	0	0		80,000
② 受取会費					
賛助会員受取会費	23,000,000	0	0		23,000,000
③ 事業収益					
管理受託事業収益	754,274,752	0	152,305,248		906,580,000
館内販売事業収益	0	241,571,000	0		241,571,000
レストラン事業収益	0	3,000,000	0		3,000,000
写真販売事業収益	0	2,321,000	0		2,321,000
自動販売機等事業収益	0	19,626,000	0		19,626,000
④ 受取補助金等					
受取民間補助金	0	0	0		0
⑤ 雑収益					
受取利息	0	40,000	0		40,000
雑収益	1,374,000	3,395,000	1,200,000		5,969,000
経常収益計	778,728,752	269,953,000	153,505,248	0	1,202,187,000
(2) 経常費用					
① 事業費					
役員報酬	9,060,000	2,220,000			11,280,000
給料	98,982,510	3,871,000			102,853,510
職員手当	78,935,220	5,241,400			84,176,620
退職給付費用	4,910,610	349,900			5,260,510
福利厚生費	31,382,550	3,062,100			34,444,650
臨時職員賃金	37,284,750	15,031,000			52,315,750
会議費	0	240,000			240,000
旅費交通費	5,715,000	208,000			5,923,000
通信運搬費	1,269,240	93,000			1,362,240
減価償却費	0	1,547,625			1,547,625
消耗什器備品費	3,572,000	556,000			4,128,000
消耗品費	30,176,000	7,248,000			37,424,000
水族購入費	4,717,000	0			4,717,000
展示資料購入費	107,000	0			107,000
飼料購入費	31,842,000	0			31,842,000
原材料費	571,150	0			571,150
修繕費	30,856,450	52,000			30,908,450
印刷製本費	6,484,000	152,000			6,636,000
燃料費	1,610,650	0			1,610,650
光熱水料費	213,686,350	3,814,000			217,500,350
賃借料	4,465,650	10,502,000			14,967,650
保険料	1,252,000	0			1,252,000
諸謝金	0	0			0
手数料	1,202,000	109,000			1,311,000
広報宣伝費	0	0			0
租税公課	0	8,300,000			8,300,000
支払負担金	0	952,000			952,000
委託費	182,394,550	3,349,000			185,743,550
期首商品棚卸高	0	2,230,493			2,230,493
館内販売仕入費	0	156,809,000			156,809,000
期末商品棚卸高	0	△ 2,230,493			△ 2,230,493
雑費	0	60,000			60,000



(単位:円)

科目	公益目的事業会計 水族館事業	収益事業等会計 売店等事業	法人会計	内部取引消去	合計
② 管理費					
役員報酬			4,423,000		4,423,000
給料			14,790,490		14,790,490
職員手当			14,255,380		14,255,380
退職給付費用			994,490		994,490
福利厚生費			5,230,350		5,230,350
臨時職員賃金			3,312,250		3,312,250
会費			840,000		840,000
旅費交通費			6,112,000		6,112,000
交際費			100,000		100,000
通信運搬費			1,983,760		1,983,760
減価償却費			0		0
消耗什器備品費			1,682,000		1,682,000
消耗品費			6,982,000		6,982,000
原材料費			10,850		10,850
修繕費			2,637,550		2,637,550
印刷製本費			1,514,000		1,514,000
燃料費			385,350		385,350
光熱水料費			11,246,650		11,246,650
賃借料			5,253,350		5,253,350
保険料			706,000		706,000
諸謝金			15,000		15,000
手数料			12,071,000		12,071,000
広報宣伝費			6,146,000		6,146,000
租税公課			22,469,000		22,469,000
支払負担金			2,149,000		2,149,000
委託費			66,279,450		66,279,450
雑費			0		0
経常費用計	780,476,680	223,767,025	191,588,920	0	1,195,832,625
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,747,928	46,185,975	△ 38,083,672	0	6,354,375
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,747,928	46,185,975	△ 38,083,672	0	6,354,375
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
① 固定資産売却益					
什器備品売却益	0	0	0		0
電話加入権売却益	0	0	0		0
② 固定資産受贈益					
投資有価証券受贈益	0	0	0		0
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
① 固定資産売却損					
什器備品売却損	0	0	0		0
電話加入権売却損	0	0	0		0
② 固定資産減損損失					
投資有価証券減損損失	0	0	0		0
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	1,747,928	△ 39,831,600	38,083,672		0
税引前当期一般正味財産増減額	0	6,354,375	0	0	6,354,375
法人税、住民税及び事業税	0	1,520,000	0		1,520,000
当期一般正味財産増減額	0	4,834,375	0	0	4,834,375
一般正味財産期首残高	150,512,000	164,566,579	0		315,078,579
一般正味財産期末残高	150,512,000	169,400,954	0	0	319,912,954
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	0	0	0		0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	150,512,000	169,400,954	0	0	319,912,954

# 正味財産増減予算書(公益目的事業会計)

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息	80,000	80,000	0	100,000千円×0.08%
② 受取会費				
賛助会員受取会費	23,000,000	23,000,000	0	サポーターズクラブ入会金
③ 事業収益				
管理受託事業収益	754,274,752	751,115,007	3,159,745	下関市からの受託収入
④ 受取補助金等				
受取民間補助金	0	6,904,000	△ 6,904,000	
⑤ 雑収益				
受取利息	0	0	0	
雑収益	1,374,000	936,000	438,000	設備保守管理実費弁償等
経常収益計	778,728,752	782,035,007	△ 3,306,255	
(2) 経常費用				
① 事業費				
役員報酬	9,060,000	9,060,000	0	役員等報酬
給料	98,982,510	97,453,050	1,529,460	職員、契約職員給料
職員手当	78,935,220	77,926,280	1,008,940	時間外勤務手当等諸手当
退職給付費用	4,910,610	5,757,120	△ 846,510	役員退職慰労・退職給付引当金
福利厚生費	31,382,550	30,468,630	913,920	社会保険料等事業主負担分
臨時職員賃金	37,284,750	38,560,950	△ 1,276,200	パートタイマー、アルバイト賃金
会議費	0	0	0	
旅費交通費	5,715,000	5,689,000	26,000	鯨類調査、生物収集等
通信運搬費	1,269,240	1,375,200	△ 105,960	生物・展示資料等輸送費、電話料、郵送料等
減価償却費	0	0	0	
消耗什器備品費	3,572,000	8,976,000	△ 5,404,000	飼育用専門図書、小型水槽等
消耗品費	30,176,000	26,816,350	3,359,650	飼育消耗品、薬品等
水族購入費	4,717,000	5,017,000	△ 300,000	生物購入等
展示資料購入費	107,000	197,000	△ 90,000	展示資料、書籍等
飼料購入費	31,842,000	28,278,000	3,564,000	生物飼料購入費
原材料費	571,150	610,150	△ 39,000	飼育用具等
修繕費	30,856,450	22,826,300	8,030,150	設備等修繕
印刷製本費	6,484,000	6,658,000	△ 174,000	パンフレット等
燃料費	1,610,650	1,573,700	36,950	保管施設、自家発電機等
光熱水料費	213,686,350	201,877,850	11,808,500	電気、ガス、上下水道
借借料	4,465,650	4,448,650	17,000	展示資料・生物、備品料等
保険料	1,252,000	1,258,000	△ 6,000	施設賠償責任、動産総合
諸謝金	0	0	0	
手数料	1,202,000	1,338,000	△ 136,000	生物検査手数料等
広報宣伝費	0	0	0	
租税公課	0	0	0	
支払負担金	0	0	0	
委託費	182,394,550	209,026,050	△ 26,631,500	設備運転管理等
期首商品棚卸高	0	0	0	
館内販売仕入費	0	0	0	
期末商品棚卸高	0	0	0	
雑費	0	0	0	
経常費用計	780,476,680	785,191,280	△ 4,714,600	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,747,928	△ 3,156,273	1,408,345	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 1,747,928	△ 3,156,273	1,408,345	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
① 固定資産売却益				
什器備品売却益	0	0	0	
電話加入権売却益	0	0	0	
② 固定資産受贈益				
投資有価証券受贈益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
① 固定資産売却損				
什器備品売却損	0	0	0	
電話加入権売却損	0	0	0	
② 固定資産減損損失				
投資有価証券減損損失	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	1,747,928	3,156,273	△ 1,408,345	
税引前当期一般正味財産増減額	0	0	0	
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	150,512,000	150,512,000	0	
一般正味財産期末残高	150,512,000	150,512,000	0	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
<b>III 正味財産期末残高</b>	150,512,000	150,512,000	0	

# 正味財産増減予算書(収益事業等会計)

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1. 経常増減の部</b>				
<b>(1) 経常収益</b>				
① 事業収益				
館内販売事業収益	241,571,000	251,954,000	△ 10,383,000	売店商品
レストラン事業収益	3,000,000	3,000,000	0	営業管理費
写真販売事業収益	2,321,000	2,464,000	△ 143,000	営業管理費
自動販売機等事業収益	19,626,000	21,320,000	△ 1,694,000	自動販売機、双眼望遠鏡等
② 雑収益				
受取利息	40,000	0	40,000	
雑収益	3,395,000	3,910,000	△ 515,000	レストラン光熱水料費実費弁償等
経常収益計	269,953,000	282,648,000	△ 12,695,000	
<b>(2) 経常費用</b>				
① 事業費				
役員報酬	2,220,000	2,220,000	0	役員等報酬
給料	3,871,000	3,786,000	85,000	職員、契約職員給料
職員手当	5,241,400	5,082,800	158,600	時間外勤務手当等諸手当
退職給付費用	349,900	361,900	△ 12,000	役員退職慰勞・退職給付引当金
福利厚生費	3,062,100	3,004,650	57,450	社会保険料等事業主負担分
臨時職員賃金	15,031,000	15,726,000	△ 695,000	パートタイマー、アルバイト賃金
会議費	240,000	240,000	0	打合せ会議費等
旅費交通費	208,000	208,000	0	販売促進、店舗調査等
通信運搬費	93,000	243,000	△ 150,000	運送料等
減価償却費	1,547,625	2,794,094	△ 1,246,469	什器備品減価償却費
消耗什器備品費	556,000	464,000	92,000	売店用什器備品
消耗品費	7,248,000	5,770,000	1,478,000	売店消耗品(包装紙等)、制服
原材料費	0	0	0	
修繕費	52,000	52,000	0	備品等修繕
印刷製本費	152,000	0	152,000	伝票等
燃料費	0	0	0	
光熱水料費	3,814,000	4,302,000	△ 488,000	電気、ガス、上下水道
賃借料	10,502,000	11,288,000	△ 786,000	施設使用料、什器リース料等
保険料	0	0	0	
諸謝金	0	0	0	
手数料	109,000	143,000	△ 34,000	カーニグ代、振込手数料、銀行残高証明書等
広報宣伝費	0	0	0	
租税公課	8,300,000	7,028,000	1,272,000	消費税、収入印紙等
支払負担金	952,000	952,000	0	講座参加費、各種参加費等
委託費	3,349,000	3,292,000	57,000	POSレジスター保守点検料等
期首商品棚卸高	2,230,493	2,230,493	0	売店商品
館内販売仕入費	156,809,000	164,210,000	△ 7,401,000	売店商品、プリントクラブ印画紙等
期末商品棚卸高	△ 2,230,493	△ 2,230,493	0	売店商品
雑費	60,000	100,000	△ 40,000	
経常費用計	223,767,025	231,267,444	△ 7,500,419	
評価損益等調整前当期経常増減額	46,185,975	51,380,556	△ 5,194,581	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	46,185,975	51,380,556	△ 5,194,581	
<b>2. 経常外増減の部</b>				
<b>(1) 経常外収益</b>				
① 固定資産売却益				
什器備品売却益	0	0	0	
電話加入権売却益	0	0	0	
② 固定資産受贈益				
投資有価証券受贈益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
<b>(2) 経常外費用</b>				
① 固定資産売却損				
什器備品売却損	0	0	0	
電話加入権売却損	0	0	0	
② 固定資産減損損失				
投資有価証券減損損失	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	△ 39,831,600	△ 39,801,650	△ 29,950	
根引前当期一般正味財産増減額	6,354,375	11,578,906	△ 5,224,531	
法人税、住民税及び事業税	1,520,000	4,012,000	△ 2,492,000	
当期一般正味財産増減額	4,834,375	7,566,906	△ 2,732,531	
一般正味財産期首残高	164,566,579	156,999,673	7,566,906	
一般正味財産期末残高	169,400,954	164,566,579	4,834,375	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
<b>III 正味財産期末残高</b>	169,400,954	164,566,579	4,834,375	

# 正味財産増減予算書(法人会計)

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 事業収益				
管理受託事業収益	152,305,248	161,435,993	△ 9,130,745	下関市からの受託収入
② 雑収益				
受取利息	0	0	0	
雑収益	1,200,000	0	1,200,000	特定求職者雇用開発助成金
経常収益計	153,505,248	161,435,993	△ 7,930,745	
(2) 経常費用				
① 管理費				
役員報酬	4,423,000	4,423,000	0	役員等報酬
給料	14,790,490	14,561,950	228,540	職員、契約職員給料
職員手当	14,255,380	14,186,920	68,460	時間外勤務手当等諸手当
退職給付費用	994,490	1,120,980	△ 126,490	役員退職慰労・退職給付引当金
福利厚生費	5,230,350	5,099,720	130,630	社会保険料等事業主負担分
臨時職員賃金	3,312,250	3,352,050	△ 39,800	パートタイマー、アルバイト賃金
会議費	840,000	843,000	△ 3,000	理事会、評議員会等
旅費交通費	6,112,000	6,200,000	△ 88,000	顧問旅費、研究会等
交際費	100,000	100,000	0	交際費
通信運搬費	1,983,760	2,197,800	△ 214,040	電話料、郵送料等
減価償却費	0	0	0	
消耗什器備品費	1,682,000	524,000	1,158,000	事務用什器備品
消耗品費	6,982,000	6,904,650	77,350	事務用消耗品、制服等
原材料費	10,850	10,850	0	設備関係原材料費等
修繕費	2,637,550	2,428,700	208,850	設備等修繕
印刷製本費	1,514,000	1,488,000	26,000	各種封筒、予算・決算書等
燃料費	385,350	385,300	50	車両燃料費
光熱水料費	11,246,650	10,625,150	621,500	電気、ガス、上下水道
賃借料	5,253,350	4,644,350	609,000	車両リース料、複写機、有料道路通行料等
保険料	706,000	683,000	23,000	車両任意保険料等
諸謝金	15,000	116,000	△ 101,000	講師謝礼
手数料	12,071,000	22,618,000	△ 10,547,000	クレジット代、振込手数料、銀行残高証明書等
広報宣伝費	6,146,000	6,038,000	108,000	普及宣伝等
租税公課	22,469,000	21,903,000	566,000	消費税、収入印紙等
支払負担金	2,149,000	2,178,000	△ 29,000	会議、学会、研究会等負担金
委託費	66,279,450	65,398,950	880,500	健康診断、産業医等
雑費	0	50,000	△ 50,000	
経常費用計	191,588,920	198,081,370	△ 6,492,450	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 38,083,672	△ 36,645,377	△ 1,438,295	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 38,083,672	△ 36,645,377	△ 1,438,295	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
① 固定資産売却益				
什器備品売却益	0	0	0	
電話加入権売却益	0	0	0	
② 固定資産受贈益				
投資有価証券受贈益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
① 固定資産売却損				
什器備品売却損	0	0	0	
電話加入権売却損	0	0	0	
② 固定資産減損損失				
投資有価証券減損損失	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	38,083,672	36,645,377	1,438,295	
税引前当期一般正味財産増減額	0	0	0	
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	0	0	0	
一般正味財産期末残高	0	0	0	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
<b>III 正味財産期末残高</b>	0	0	0	

事業 年度	自 平成 28 年 4 月 1 日
	至 平成 29 年 3 月 31 日

## 資金調達及び設備投資の見込みについて

### (1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合は、その借入れ先等を記載してください。

借入れの予定		<input type="checkbox"/>	あり	<input checked="" type="checkbox"/>	なし
事業 番号	借入先	金額		使 途	

### (2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資(除却又は売却を含む。)の有無を記載し、設備投資の予定がある場合は、その内容等を記載してください。

設備投資の予定		<input type="checkbox"/>	あり	<input checked="" type="checkbox"/>	なし
事業 番号	設備投資の内容	支出又は収入の予定額		資金調達方法 又は取得資金の使途	